

学校沿革

年度	月日	沿革の概要
明治6年	10月	浜市郎介・有志と鳴尾本郷77番地に鳴尾小学校を創立する。
明治27年	8月	校舎を移転（西方寺の西へ）する。
昭和11年	11月	鳴尾東尋常小学校開設につき4年生以下400名分離する。
昭和19年	4月	鳴尾北国民学校開設につき4年生以下774名分離する。
昭和26年	4月	西宮市との合併により西宮市立鳴尾小学校と改称する。
昭和28年	10月	創立80周年記念式典を挙げる。
昭和33年	9月	南甲子園小学校竣工により3年生以下9学級分離する。
昭和36年	4月	知的障害児学級「7くみ」を開設する。
	8月	プール竣工する。
昭和38年	10月	創立90周年記念式典を挙げる。
昭和40年	6月	市教育委員会指定体育研究発表会を行う。
昭和48年	10月	創立100周年記念式典を挙げる。
昭和50年	10月	体育館竣工する。
昭和55年	8月	校舎の老朽箇所改修および防音設備工事を行う。（窓枠防音サッシ、各教室冷房装置）
	9月	現校舎建築50周年を迎える。
昭和58年	4月	創立110周年記念碑を鳴尾支所脇（旧校舎跡）に建立する。
昭和60年	4月	ツタカワ文庫を開設する。
	9月	米国ワシントン州スポーケン市立モランロード校と姉妹校提携をする。
	9月	同窓会文庫を開設する。
昭和61年	4月	病弱児学級「わかくさ学級」を開設する。
	10月	文部省指定障害児交流教育研究発表会を行う。
	11月	ツタカワ氏および姉妹校モランロードより児童代表ニコル・シーゲル来校する。
平成元年	2月	校地内地質調査始まる。
	7月	体育館下仮設給食室等新設する。
	9月	新校舎改築始まる。（仮設教室新設、体育館下改修）
平成2年	9月	新校舎1期新築する。（教室等移動）
平成3年	3月	新校舎2期新築する。（全館新築、職員室移動等）
	7月	竣工記念式を行う。
	9月	運動場全面改修、塀改修する。
	12月	うさぎ・にわとり小屋を設置する。
平成4年	2月	体育館屋根を改修する。
平成5年	2月	市教育委員会指定公開研究発表会を行う。
	10月	創立120周年記念式典を挙げる。
平成6年	2月	市教育委員会指定公開研究発表会を行う。
	11月	市教育委員会指定、病弱教育研究発表会を行う。
平成7年	4月	情緒障害児学級「なかよし学級」を開設する。
	11月	阪神・淡路大震災に伴う復旧工事（運動場、ピロティ等）完了。
平成8年	11月	公開研究発表会を行う。
平成9年	3月	ボランティアセンター“西こだま”を開設する。
平成11年	3月	ワークスペース廊下部分をフローリングに改修する。
平成12年	4月	肢体不自由児学級を開設する。

平成14年	4月	新指導要領実施 学校週5日制実施。
平成15年	8月	創立130周年記念碑を校庭に建立する。
	9月	体育館耐震補強工事完了。
	10月	体育館耐震補強工事完成式。
	10月	鳴尾留守家庭児童育成センター三光塾より移設開所（体育館ピロティ）
平成16年	3月	児童更衣室を設置する。
平成17年	3月	図書室の床をクッションフロアに張り替える。
平成18年	3月	併設園鳴尾西幼稚園廃園
	8月	旧阪神パーク塑像ライオン設置
	8月	オープンスペース床をクッションフロアに張り替える
	9月	旧幼稚園保育室へ図書
平成20年	1月	食育ソング「朝ごはんはめでまいにちはっぴい」栄養教諭制作DVD化
	2月	食育の取り組みについて西宮市教育委員会より表彰
	4月	西こだまボランティアセンター活動場所を旧幼稚園へ移転
	10月	学校給食優良学校として兵庫県教育長表彰受賞
	11月	創立135周年記念航空写真撮影
平成21年	6月	プール横に立体花壇設置・校舎入り口にミスト設置
平成22年	2月	甲子園球場の芝生はり付け(ライオン像下)
	4月	兵庫県体育協会「学校給食を活用した食育推進事業」指定校
	8月	エレベーター設置
平成23年	2月	プール改修工事
	10月	本館屋根補修工事
平成25年	2月	県民交流広場事業集会所開設（体育館ピロティ）
	10月	創立140周年をお祝いする会を実施。記念の航空写真撮影。記念誌発行。
平成30年	10月	創立145周年記念航空写真撮影
令和2年	3月	新型コロナウイルスによる学校閉鎖